

発見、感動、そして挑戦!

～まごころを尽くす人になろう～



主な内容

- 小坊主さん体験
- チャレンジ体験(火渡り神事や腕輪ねんじゅ作り、滝行など)
- 立派に生きた歴史の人物のお話
- 素読、立腰実践 ■ スイカ割り、など

過去の参加者の感想

《子供の感想と短歌》

- ・ 松陰神社の世界文化遺産の松下村塾に入らせてもらってすごく勉強できたのでよかったです。(小4 男子)
- ・ みんなで割ったスイカは甘くて冷たくておいしかったです。家で食べるスイカとは全然違うのでそれとまたおいしく感じました。(小6 女子)
- ・ ぺんきょうが ちゃんとできるか わからない わからないけど ちゃんとやります(小1 男子)
- ・ マンジュマロを みんなで食べて おいしかった またやりたいな キャンプファイヤー(小6 女子)
- ・ 先生が 帰った時は ほんやりと 月の光が みんなをてらす(小4 男子)
- ・ 手で木を回して火をつける時はなかなかつかないということをして、昔の人たちは、すごくろうしたのだなと、すごく分かりました。夜、外国人が見た日本のことをアンドリーさんに聞いて、日本人のほこりを知ることができました。(小4 男子)
- ・ ぼうをふり カンと音がし みてみたら すいかではなく 地面にあたった(小5 女子)

《親の感想》

- ・ 山登りとスイカ割り、美しい日本語である御製や唱歌の拝唱、日頃お会いすることの出来ない仲間との出会いなど、すべてが親子共々貴重な体験であり、それらはまた個人で、或は家族だけで出来ることではないと思います。

保護者の皆様へ

日本の神話や法話などを中心に、美しい伝統文化にふれ、日本の大切な心を深めて参ります。合宿の中では、子どもたちが発見・感動・挑戦体験を通して、生き生きと輝く自分(自己の可能性の発見、自己信頼感)を実感するための体験型プログラムを実施します。特に美しい日本の心を、次代を担う子どもたちに伝えていくための学習を展開いたします。

日時 7月14日(日) 13:00～
15日(祝) 14:30

会場 大聖院(だいしょういん)
広島 宮島で最古の歴史を持つ真言宗の由緒ある寺院

対象 小学生 ※親子での参加をおすすめします/兄弟割引あり

定員 70名(大人含む)

参加費 8,000円(宿泊、食事、資料代、研修費など)

締め切り 7月6日(土)

※7月10日以降のキャンセルについてはキャンセル料をご負担いただきます。

申込方法 下記申込書を郵送またはFAXしてください。

参加費は下記へ振込してください。

振込先 郵便振替 00100 7 333669 / まほろば教育事業団

※お申し込みの方には詳しい資料をお送りします。

後援 広島県教育委員会・廿日市市教育委員会

※運営は、現役教師、社会人スタッフ、大学生で務めさせていただきます。
また、保険加入など参加者の健康と安全の確保にあたります。

お問い合わせ・お申込み

認定NPO法人 まほろば教育事業団

〒153-0042 東京都目黒区青葉台4-5-6-102 <http://www.mahoroba-ed.org>

《東広島事務局》〒739-2115 東広島市高屋高美が丘9-26-17

TEL 080-1630-8914 (石田) FAX 082-831-6206

e-mail ai shi da@hiroshi ma-u.ac.jp

(キリトリ)

参加申込書 (申込み・資料請求)

FAX 送付先 082-831-6206

メール ai shi da@hiroshi ma-u.ac.jp

フリガナ 氏名	性別	男・女	生年月日	平成	年	月	日生	血液型	型	
学校名	学年			年	電話					
住所 〒					FAX					
フリガナ 保護者氏名	参加・不参加	(どちらかに○をして下さい)					緊急連絡先			

今年もまほろば合宿は素読に力を入れています。

「共に切磋琢磨の時を」

認定NPO法人
まほろば教育事業団 理事長 山崎 文靖

江戸時代末期、我が国には寺小屋等の私塾が、二万五千以上もあったといわれます。幕末に我が国を訪れた外国人の多くが、日本人の識字率の高さや、人格的な素晴らしさに感動したのは、そうした学問の土壌があったからに外ならないと思われまます。

そして、当時欧米列強が進めていたアジア植民地化の荒波により我が国が侵食されることを防ぎ止め、明治という新しい時代の扉を開く大きな力になったのも私塾などに学ぶ若者だったのです。

明治維新は、世界の奇跡ともいわれる大改革でした。それは当然、失敗や挫折の連続でした。しかし、それらにくじけることなく、今日の我が国の礎を築いた若者たちから、私たちは多くのことが学べるはずで

とところで、私どものまほろば教育事業団は、平成十七年、幼児、小学生、中・高校生を対象に、美しい日本の心を甦らせる教育の再興をめざして設立されました。名称に冠した「まほろば真秀ろ場」とは、日本の統一という困難な事業に生涯を捧げた、古代の英雄ヤマトタケルノミコトが、その最後に望郷の思いを込めて、ふるさと、大和の美しさを称えた言葉です。

私たちは、多くのご先祖の方々が、美しいふるさとを守り伝えて下さったことに感謝し、そのバトンを受けつぎ、世界に尊敬される日本人を育てることをめざして、教育事業を展開してきました。

とりわけ、「まほろば小学生合宿」では、発見、感動、挑戦をテーマに、郷土の偉人や神話などのゆかりの地を訪れ、先人の遺された文化(学問・芸術・歴史等)や、神話、偉人の物語を学習します。また、いろいろな体験や集団でのプログラムを通して、礼儀や絆の大切さにも気づくことができます。

私たちは、合宿参加者の一人ひとりが、先人の生き方に学び、やがてこの国のリーダーとして、百五十年前の維新の志士のように、世界に羽ばたく日本人に成長してくれることを祈りつつ、共に切磋琢磨したいと願っています。

合宿へのご参加、心よりお待ちしております。

合宿参加のおさそい

実行委員長
広島大学大学院教授 石田 敦彦

毎年夏に歴史的由緒のある場所を選んで開催される「まほろば小学生合宿」ですが、今年は宮島にて開催することになりました。日本三景や世界遺産で名高い厳島神社を擁する一大観光地宮島ですが、観光スポットを少し離れると、今なお原始の状態を保った手付かずの自然が随所に残されていることは意外と知られていません。今回の合宿はそのような豊かな自然に覆われた宮島・弥山の麓にある、大聖院というご皇室とも縁の深い由緒あるお寺を会場として開催されることになりました。

古来、神の島として尊崇されて来た宮島は、その豊かで険しい自然の中で修験者が身心を清めて修行に励む島の島でもありました。インドで生まれた仏教がいつしか日本古来の神々と結びつき、神仏習合という日本独自の形態をとるようになったのです。そのような神仏が宿る聖地・宮島に修行の場を求めて集まった修験者の中に、諸国の山河で修行を積む若き日の弘法大師空海がいました。空海は弥山に籠もって厳しい修行に明け暮れたと伝えられています。そのような厳しい修行の傍ら万巻の経典を読み、当時最先端の学問でもあった密教をほぼ独学で身につけたと言われます。やがて、更に深く密教を極めるといわれる志を抱くようになり、万難を排して命がけで海を渡り、唐の国の高僧に会って直接密教を授けられました。そして多くの貴重な経典とともに、今で言う医学や土木工学を含む当時の最先端技術を日本に持ち帰り、真言宗の開祖となつて、平安時代という新しい時代を迎えた日本の国を支えるとともに、飢饉や疫病で苦しむ多くの民衆を救ったのです。

平成の御代が終わり、新しい時代を迎える今年の合宿では、そのような空海ゆかりの大聖院で、滝に打たれたり瞑想したりすることで、自分の心を見つめ志を立てるといった小坊主さん体験にもチャレンジできたらと思います。山



岳信仰の聖地・宮島の神聖な雰囲気に触れる中で、嘗ての日本人がごく当たり前に持っていた、自然を畏敬する心や「神様、仏様、ご先祖様が見ておられる」という感性を取り戻すことが出来たらと願っています。戦後の学校教育では殆ど語られることのなかった「心の教育」、「志の教育」を大事にする合宿にしていきたいと思ひます。

本合宿は、社会の各層にあつて現在の日本の教育に危機感を覚える者が全くのボランティアで集まり、本来あるべき教育の姿を実践するために手弁当で企画しているものです。長年降り積もった戦後教育の塵埃を払うのは容易なことではありませんが、自分にも何かできることはないかとの思いで合宿を運営しています。神仏の宿る聖地・宮島で、来るべき新しい御代の日本を担う真の日本人を育てるような合宿にしていきたいと思ひます。ご賛同ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。